

# 堀ノ内睦町地区

## 第2期計画の振り返り（平成22～27年度）

### ☆暮らし広がれ！堀睦

地域の交流の場を広げ、参加の機会を増やすために・・・

#### 【成果】

- ・暮らし広がれ堀睦企画委員会では、幅広い年齢層が参加できる行事を企画し、実行しました。
- ・地区社協広報紙「ほがらか」を通じ、地区の活動の様子がわかり易くなりました。
- ・異世代交流を目的とした「みんなでチャレンジ」では、内容について参加者にアンケートをとり、次年度開催の参考にしました。



みんなでチャレンジ

#### 【今後に向けて】

- ・行事の参加者を増やすため、子ども会や老人会などと連携した行事を検討します。

地域活動の継続、充実のために・・・

#### 【成果】

- ・高齢者食事会の「たかね会」「むつみ会」は30周年を迎え、誰でも参加できる合同食事会を開催しました。
- ・広報紙「ほがらか」を創刊し、26年度には紙面のリニューアルでページ数を増やすとともにカラー印刷にしました。
- ・行事の周知は、回覧と掲示板で行い、より広く周知しました。
- ・「趣味の作品展」では、小学校と連携することで多くの作品を展示しました。
- ・広報編集委員や子育てサロンの担い手を広報紙等で募集し、担い手の充実に繋がりました。
- ・子育てサロンでは目立つのぼり旗を作成し、住民に広く知られるようになり、新たな参加者や担い手を迎えることができました。



趣味の作品展

#### 【今後に向けて】

- ・商店や医療機関などと連携し、広報の設置場所を増やせるようにします。
- ・地域で活躍している人やサークル等を発掘し、担い手を増やします。

## 子育て家庭の支援のために・・・

## 【成果】

- ・子育てサロン「のびのび」を開設し、親子で集える場をつくりました。
- ・子育てサロンでは、気軽に担い手の先輩ママに相談できる関係ができ、子育てサロン以外の日常生活でも、挨拶ができる関係が築けました。
- ・町内で親子連れを見かけた際に、子育てサロンの周知ができるようポケットサイズのチラシを作成しました。



のびのび

## 【今後に向けて】

- ・参加者からの要望も取り入れながら、子育てサロンの内容充実を図ります。
- ・子育てサロンの卒業後も継続して地域にかかわれるような支援を検討します。
- ・子育てサロンの中で、親が学べる企画を実施します。

## 困った時に助けあえる地域づくりのために・・・

## 【成果】

- ・むつみ見守りネットワークに地域ケアプラザと協力し、街歩きを実施しました。
- ・防災ウォークでは、地域防災拠点やいつとき避難場所の確認と、地域の危険個所を再確認し、グループワークを行いました。
- ・地区社協で福祉施設見学会を行い、高齢者や障害者に対する理解を深めました。



防災ウォーク

## 【今後に向けて】

- ・災害を身近なものとして捉え、災害時に困らない体制づくりを検討します。
- ・災害時に住民同士が支えあえるような仕組みをつくり、災害時に協力しあえる関係を築きます。

## 第3期計画（平成28～32年度）

### 地域の特徴

（データ=平成26年9月末日現在）

堀割川の西側地区で、南側に連なる丘陵部の一部は堀ノ内の丘となっています。戸建て住宅を中心とした街並みです。

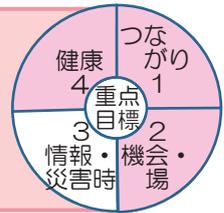
地区人口=約6,400人  
 年少人口比率=10.6%  
 高齢人口比率=27.9%  
 総世帯数=約3,400世帯  
 平均世帯規模=約1.9人



## 暮らし広がれ！ 堀睦

誰もが集える「交流の場」をつくるために・・・

5年後の将来像：気軽に集まれる場を通じ、地域交流の活性化や顔の見える関係づくりが進み、閉じこもり防止につながっている。

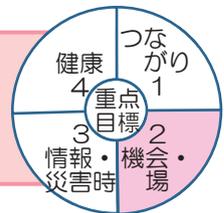


### 具体的な取組等

- ・高齢者も参加しやすい交流の場をつくり、閉じこもりの防止と健康づくりに取り組みます。
- ・男性も興味のある事業の実施により、日頃から地域活動に関わることを目指します。
- ・子どもから高齢者まで、誰もが参加できる事業を実施し、日頃から顔の見える関係を築きます。
- ・広報紙「ほがらか」で地区社協の活動や行事の楽しさを伝え、積極的に参加を呼びかけます。
- ・老人会や子ども会に周知し、事業の参加者が増えるよう働きかけます。
- ・高齢者食事会「たかね会」「むつみ会」の目的を再確認し、一人暮らし高齢者の参加が増えるよう、積極的に取り組みます。

新たな担い手を増やすために・・・

5年後の将来像：担い手の世代交代ができており、新たな担い手が地域の中で積極的に活動している。



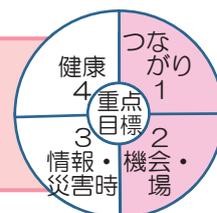
### 具体的な取組等

- ・広報紙を通じて地域で活躍している人を紹介し、誰もが担い手になり輝けることを周知すると共に、新たな担い手の確保・育成に取り組みます。
- ・担い手の負担が大きくなるような仕組みづくりや、気軽に参加できることをアピールします。

- ・地域住民が利用する商店や医療機関などに、広報紙を置けるよう協力を働きかけます。
- ・地域ケアプラザやコミュニティハウス等の協力を得て、地域で活躍している人を発掘し、担い手の育成に努めます。

### 子育て世代を地域で応援するために・・・

5年後の将来像：子育て世代を応援し、誰もが住みやすいまちになっている。

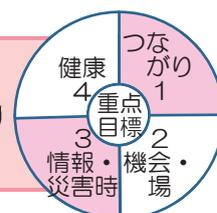


#### 具体的な取組等

- ・子どもの頃から地域とのつながりをもてるように、親子で楽しく参加できる行事を実施します。
- ・子育てサロン「のびのび」が安定して運営できるよう、参加者アンケートを行ない、ニーズに合った企画を実施します。
- ・子育てサロンでは、気軽に子育て中の悩みを先輩ママに相談できる環境づくりに取り組みます。
- ・子育てサロンの利用者が卒業後に、サロンのスタッフとして参加できるよう働きかけます。

### 地域住民が支えあうまちづくりのために・・・

5年後の将来像：支えあうことで顔の見える関係を築き、一人ひとり自助共助の意識が高まっている。



#### 具体的な取組等

- ・災害時にも助けあえる関係をつくるために、日頃から防災に関する地域の仕組みづくりを検討していきます。
- ・子どもから大人まで災害について考えられる事業を企画・実施し、子どもの頃から災害に対する意識を高めるきっかけづくりに取り組みます。
- ・地域にある施設や作業所、企業等と連携し、災害時に協力できる関係を築きます。
- ・災害時に活用できるマップ作りを地域住民と施設が連携して行います。